

東通村の祭りでよさこい鳴子踊りを披露しました

当発電所のよさこい鳴子踊り愛好会「風舞翔舞（かさいしょうぶ）」総勢38名は、8月28日、東通村庁舎周辺で開催された「ひがしどおり来さいフェスタ2016」の「よさこい下北」に参加しました。当日は、東通の夏を盛り上げようと6月から練習に励んできた成果を存分に発揮し、躍動感溢れるダイナミックな踊りを披露しました。ご来場いただいた皆さまには、大きなご声援をいただき、誠にありがとうございました。

また、同フェスタに先立ち、8月23日・24日には、来場される皆さまに気持ちよくご観覧いただけるよう、発電所員26名が会場周辺の清掃活動を行いました。

これからも地域の皆さまとのふれあいを大切にしてまいります。



一丸となってダイナミックな踊りを披露

【よさこい鳴子踊りに参加して】

テンポの速い振り付けを覚えるのに苦労しましたが、当日は、メンバー全員で一生懸命練習した成果を出すことができました。また、地元の方から温かい拍手と声援をいただきとても嬉しかったです。来年も是非参加したいと考えています。



発電管理課 佐藤 裕一

八戸工業大学の学生を受け入れ、研修を行いました

当発電所は、8月22日から8月26日にかけて、八戸工業大学の学生3名を受け入れ、研修*を行いました。

研修では、社員による講義や現場見学などを通じて、原子力発電所の安全対策や発電の仕組み、設備の保守管理等について学んでいただきました。

今後も、このような研修を通じて、原子力エネルギー分野を支える人材の育成支援に努めてまいります。

※八戸工業大学が、経済産業省の「安全性向上原子力人材育成委託事業」に申請・採択され、当発電所が受け入れたもの。



研修生の皆さん

ながさか しんご あべ こうすけ そうぜん やすひろ
(左から、長坂 晋吾さん、阿部 公亮さん、宗前 泰博さん)

■研修を終えて～宗前泰博さん

原子力発電所の設備、安全管理、ルールなどについて、皆さんにわかりやすく熱心に教えていただきました。

ここで学んだことを生かし、広い視野を持って立派な技術者になりたいと思います。

東通中学校の生徒を対象に「エネルギー施設見学会」を実施しました

当発電所は、9月1日、東通中学校の2年生52名を対象にエネルギー施設見学会を実施しました。当日は、六ヶ所村次世代エネルギーパークの「六ヶ所原燃PRセンター」、「むつ小川原ウィンドファーム」および「むつ小川原国家石油備蓄基地」を見学しました。参加した生徒たちは、原子燃料サイクルの必要性や風力発電の仕組み、石油備蓄基地の役割などについて学習しました。



六ヶ所原燃PRセンター



むつ小川原ウィンドファーム



むつ小川原国家石油備蓄基地